



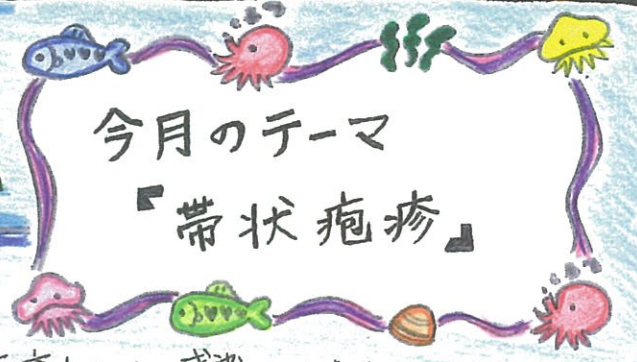
# ほほえみ

第286号

令和4.8.1発行

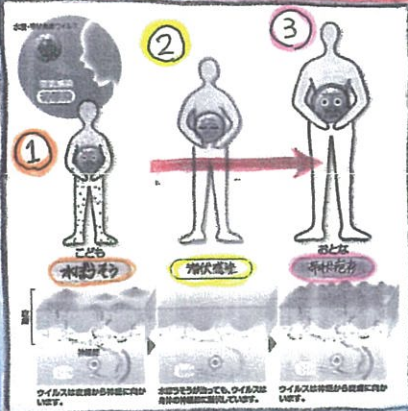
## 【帯状疱疹とは...】

身体の左右のどちらか一方に、ピリピリと刺すような痛みを伴う赤い斑疹と小さな水ぶくれが帯状にあわられる病変。他の人に帯状疱疹としてうつることはありませんが、水ぼうそうにかかったことがない乳幼児などに、水ぼうそうとしてうつる場合があります。

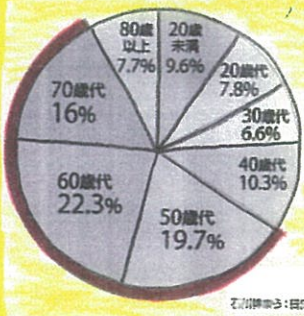


## 今月のテーマ 『帯状疱疹』

## 【水ぼうそうと帯状疱疹の関係】

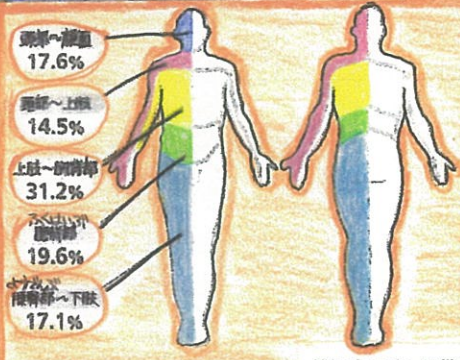


- ① はじめて水痘・帯状疱疹ウイルスに感染したときは、「水ぼうそう」として発症します。
- ② 水ぼうそうが治ったあとも、ウイルスは体内の神経節に潜んでいます。
- ③ 加齢やストレス、過労などが引き金となってウイルスに対する免疫力が低下すると、潜んでいたウイルスが再び活動を始め、神経を伝って皮膚に到達し、「帯状疱疹」として発症します。



### 【発症年齢】

60歳代を中心に50歳代～70歳代に多くみられます。しかし、過労やストレスが引き金となり若い人に発症することもあります。



### 【主な発症部位】

胸や背中にかけて最も多くみられます。全体の半数以上が上半身に発症します。また、顔面、特に眼の周囲も発症しやすい部位です。

## 【帯状疱疹予防ワクチン】

帯状疱疹の予防ワクチンは、「弱毒生水痘ワクチン」と「シングリックス」の2種類があります。

～どちらを打つか悩む方へ～

- 副反応を抑えたい場合
  - 接種回数を1回に抑えたい場合
  - 値段を抑えて予防したい場合
- **弱毒生水痘ワクチン**
- 高い予防効果を期待する場合
  - 長い間予防効果を持続させたい場合
  - 妊娠中や免疫を抑える治療などされている方
- **シングリックス**

## 【帯状疱疹になったら...】

- 発疹や水疱ができたらずきに病院へ！
- 痛みがひどい時は、痛いところを温める！
- \*冷やすと痛みが増してしまいます。
- \*温める時は火傷に気をつけて下さい。

	弱毒生水痘ワクチン	シングリックス
ワクチンの種類	生ワクチン	不活化ワクチン
接種回数	1回/皮下注射	2回/筋肉注射 2か月間隔で接種
発症予防効果	60歳以上で51.3%	50歳以上で97.2% 70歳以上で97.9%
神経痛予防効果	66.5%	88.8%
長期予防効果	8年～10年で効果が消失	8年後でも84.0%持続
副反応	局所反応・反応 水痘様発疹 (1-3%) など	局所反応・筋肉痛 (40%) (多め)
接種してはいけない方	妊娠していることが明らかの方 免疫を抑える治療をしている方など (生ワクチンのため禁忌が多い)	アナフィラキシーのある方 明らかな免疫の方 急性疾患で治療中の方など
費用	8,000円	22,000円×2回 合計 44,000円
対象者	50歳以上	50歳以上